

まちづくり ニュース

ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

277号

2025年3月31日

常盤台の景観を守る会
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960-3869

— 都心低空飛行問題について —

○ 国交省からのチラシへの疑問

3月17日の板橋区予算審議会で、社民党の五十嵐やす子議員が、2月25日から1ヶ月かけて配布される国交省発行の「羽田のこれから」冬号を取り上げました。

問題として質疑したのは以下の3点で、

1. 従来ルートで時間当り82回が限度とされていたが、実際には100回の時もある
2. 固定回避に係わり技術方策検討をした結果代替ルート案が示されているが、検討は1ルートのみ、実現は10年以上先の情報もあり紛らわしい。説明会を要望してはどうか。
3. 「落下物は0件」と赤字で強調しているが、部品欠落は5月と6月で206個、渋谷区テニスコートの氷塊も不明。ゼロと言う書き方を改善するよう伝えてはどうか。

都市整備部長 1 瞬間的な数値だと思う

(同) 2 説明会をする予定はない

(同) 3 国交省の説明通り

答弁では国交省の言いなりのように思えます。正しい情報を得てほしいと思います。

○ 裁判では

3月7日(金)羽田新ルート訴訟の高裁での第一回公判がありました。原告23名が控訴し、2人が意見陳述しました。2人が特に強調したのは、川崎コンビナート上空を離陸直後の飛行機が飛ぶ危険性や今までの航路で充分増便できることなどでした。原告適格と処分性についてが一審と同様に争われるようです。

4月30日までに準備書面を提出、7月15日が第2回の公判日となりました。ルート下の恐怖や騒音は何も解決されません。

○ バザーの予告

今夏、参議院選挙がありますが、予定されている7月は多分去年と同じ酷暑の最中かと思われます。去年の経験から、普通のバザーより大分規模を縮小したものにして、主に公園の花作りの会のマーマレードが中心となる予定です。

○ 旧中央図書館跡地の活用に関する説明会がありました

3月23日(日)10:00~11:00に常盤台地域センターのレクホールで訳50名ほどの住民に対して説明会がありました。

同時に旧板橋区保健所跡地の整備計画についての説明もありましたが、ほとんど旧中央図書館跡地についての質疑応答でした。

かなり活発に意見が出ていましたが、区側の時間制限で充分言い足りない人は後に残って話をしていた模様です。それほど地元住民にとっては大事な関心事なのですから、これを第一歩として話し合いを重ねて欲しいものですが、区の態度はいつものことですが勝手に決めてきているという印象でした。

会場で聞いた幾つかの意見

- ・元々の公園にもどすべき
 - ・文化的施設(音楽ホールを含む多目的ホール)が常盤台に相応しい
 - ・駐輪場にするなら地下に作って欲しい
 - ・あの場所に駐輪場はふさわしくない
 - ・駅前ロータリー地下に駐輪場を作れないか
- 他にも傾聴に値する意見が出ていたと思いますが、主権者たる区民の意見を先ず尊重して行政は働いて貰いたい。このような説明会に何度も参加しているという人が、いつも失望させられると言っていました。この説明会もただ聞き置くだけに終わらないよう願います。

○超高層住宅（タワマン）の問題

あちこちで所謂タワーマンションの建設が行われています。板橋区でも大山で四棟、上板橋でも南側に二棟、更に北側にも二棟の予定？など。

多くは一・二階は商業施設、三階以上を分譲マンションとして販売しているようです。果たして売れ行きはどのようなでしょう。相続税逃れの目的で借金を作るため購入するとか、投資目的で買うとか言われています。しかし、どの階も家賃は高くなるので商業スペースですらなかなか買い手が付かないそうです。更に高層だとエレベーターなどの施設・メンテナンスが高くなり、修繕積み立てや管理費も高額になります。色々問題が多いタワマンについて少し考えていきたいと思っています。

＊災害時の困難

東日本震災の時に経験したと思います。が、高層マンションの上階に住む人達は、途方もない揺れと、エレベーターの故障で何日も不便な思いをしたのです。上階は眺めが良いと言う理由なのか高齢者が多く住むようですが、いざと言うときには脱出も困難で危険なのは上階です。

高所に行くほど確かに眺めは良いでしょう。眺望と命の安全とどちらを取るかです。また上階ほど税金が優遇されていた制度も見直しされているとか。

＊建て替えの問題

もっと問題なのは四・五十年後に来る建て替えの費用です。タワマンほどの高さではないマンションでも建て替えに苦しんでいるのは周知の事実です。その頃年金暮らしになっている住民は引越越し費用や積み立ての不足分拠出に困り、全員が賛成でなくとも三分の二の決定で追い出されてしまうでしょう。と言うことは三分の一の人が反対であっても無視されるということですね。タワマンの問題は始まったばかりで何が起るかまだまだ不安です。

まちづくり協議会が

アンケート実施中

板橋区が主導する「まちづくり協議会」が二十五日から四月十日まで、二回目のアンケートを実施中です。

先日このことを知らせる「協議会便り」が配られました。アンケート用紙は地域センターや区役所・図書館などに取に行かねばならず、回収も自費で郵送か提出に行かねばなりません。QRコードからも回答できるようになっていますが、まだまだ紙媒体の方が多いでしょう。お知らせを各戸配布する時にアンケート用紙も配れば良かったのではないのでしょうか。広く意見を求めるより、限られた人達の意見でまとめられてしまう心配があります。

常盤台公園のはなづくり

三月というのに雛祭りの三日は都内でも雪でした。早咲きの河津桜もびっくりして開くのを止めたかもしれません。十九日も雪が降りしきり、公園も雪化粧になりました。見るだけならきれいでしたが、雨になったので昼には消えてしまいました。

ウメ・モモ・サクラの開花を追って、メジロもヒヨドリも移動して行くようです。

今年は特にスズメの数が減ったように思いますが皆さんの廻りではどうでしょうか。或る人によると絶滅危惧種にもう入っているとか。巣になる場所が少なくなったのが原因と言われています。増えて来たハクビシンなどに雛を襲われたりもするのでしょうか。

今年もマーマレードを作ってチューリップの資金にしたいと思っています。去年から夏みかんを提供してくださっているUさんから早くも第一陣を頂きました。瓶はできれば回収させてください。蓋は毎回新品を使いますが、瓶は熱湯消毒してリユースしています。

酷暑の最中かと思いますが、参議院選挙の時、いつものガレージをお借りして販売しますのでもよろしくお願い致します。

